

◎ 広報

# かがみこ

2010年

5

No.591

特集

鏡石町の次世代育成プランが  
改定されました。

# すこやかな子育てを目指して

## 鏡石町次世代育成支援対策行動計画 (後期行動計画)策定

### 策定にあたって

子どもは、親にとってももちろんのこと、社会にとってもかけがえない宝です。

少子高齢化の進行は、将来の社会保障費用に係る現役世



▲保育園分園おむつ替え中の園児

代の負担の増加や労働力の低下など、社会経済に深刻な影響を及ぼすことが懸念されています。

国は、少子化の流れを変え、次世代育成支援対策推進法を制定し、市町村や都道府県に国の示した策定指針に基づく行動計画の策定を義務づけました。

町では、平成17年3月に鏡石町次世代育成支援対策行動計画(「鏡石町すこやか子育てプラン」平成17年度～平成21年度)を策定し、安心して子どもを産み育てることができる子育て支援施策や子育て環境づくりのための施策を推進してきました。

庭の増加や核家族化が進むとともに、地域社会における人間関係の希薄化などにより、家庭や地域の子育て機能の低下や子どもの健全な成長への悪影響など様々な問題が生じている一方、少子化の進行に歯止めがかからない状況が続いています。

このような状況をふまえ、これまでの行動計画を基軸に新たな課題に対応した見直しを行い、子育てに関する施策を総合的かつ計画的に推進していくため、「鏡石町すこやか子育てプラン(後期行動計画)」(鏡石町次世代育成支援対策行動計画・平成22年度～平成26年度)を策定いたしました。

■施策の体系	
I 家庭における子育て支援	1.母子保健・医療体制の充実と健康づくり 2.食育の推進 3.子育て相談・情報提供体制の充実 4.地域における子育て支援の推進 5.子育て家庭の経済的支援
II 子育てと仕事の両立支援	1.多様な保育サービスの充実 2.放課後児童対策の充実 3.仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)
III 心豊かなたくましい子どもを育む教育の推進	1.多様な活動体験の推進 2.家庭・幼児・学校教育の充実 3.学校保健活動の充実 4.次世代の親の育成
IV 困窮を必要とする子どもや家庭の支援	1.障がいのある子どもや家庭に対する支援 2.ひとり親家庭に対する支援 3.児童虐待防止対策
V 子育てしやすい生活環境の整備	1.安心して過る環境の整備 2.子育てにやさしい環境づくり 3.子どもを犯罪者等の被害から守るための活動

### 定量的目標事業量について

次世代育成支援対策行動計画は、地域の子育て支援全般にわたる行動計画となりますが、このうち「保育等サービスの目標」については、国から目標事業量の策定が求められています。目標事業量の対象事業は、以下の12事業となっており、それぞれの事業についての計画方針について定めておられます。

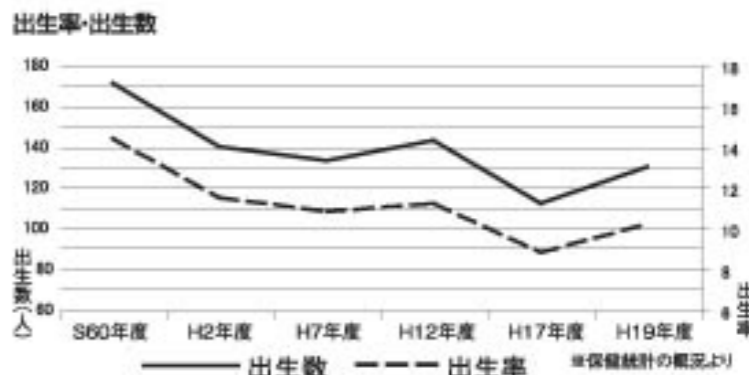
- ① 通常保育事業
- ② 特定保育事業
- ③ 延長保育事業
- ④ 夜間保育事業
- ⑤ トワイライトステイ事業
- ⑥ 休日保育事業
- ⑦ 病児・病後児保育事業
- ⑧ 放課後児童健全育成事業
- ⑨ 地域子育て支援拠点事業(ひろば型・センター型・児童館型)
- ⑩ 一時預かり事業
- ⑪ ショートステイ事業
- ⑫ ファミリー・サポート・センター事業

### 子どもの未来のために

子どもは未来に向けて無限の可能性を秘めています。いきいきと無邪気に遊ぶ姿やその笑顔は光輝き、周りにいる人たちを幸せな気持ちにさせてくれ、保護者にとってはもちろんのこと、社会にとってもかけがえない存在です。

しかしながら、近年、子どもを取り巻く環境が大きく変化しています。急激な少子化や核家族化の進展などにより、地域において子ども同士が遊んだり交流したりする機会が少なくなり、保護者にとっては身近に子育てに関する相談できる人がいないため一人で悩んでしまうなど、多くの問題が明らかになっています。

子どもたちが健やかに育つためには、まず、保護者が安心して子育てができる環境づくりが大切であり、そのためには地域に住む多くの人々が子育てを見守り、支えていくことが必要です。



### 子どもと家庭を取り巻く状況

本町の年少人口(0～14歳)は年々減少しています。出生数は平成19年が130人、出生率は10.2で福島県の8.3、全国の8.6を上回っています。一方世帯数は年々増加し、ここ10年で13%以上も伸びました。また核家族世帯の中の

夫婦のみ世帯の割合は、昭和60年の2倍程度に増加しており、小家族化・核家族化が進んでいます。このことは、保護者の共働きが増加と相まって、家庭内での子育てが困難になっている要因にもなり、これに伴い、保育所での保育や放課後の子どもの居場所を希望する方が年々増加する状況に変化してきています。

	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
総人口	11,437	11,883	12,130	12,378	12,743	12,746
年少人口(0～14歳)	2,875	2,954	2,628	2,340	2,221	2,089
生産人口(15～64歳)	7,620	7,806	8,109	8,216	8,318	8,238
高齢人口(65歳以上)	942	1,124	1,393	1,822	2,204	2,419

### 〈子育て等 相談窓口〉

内容	窓口	電話番号等
子どもの健康、育児、福祉、子育て支援情報、養育問題、虐待に関する事など	健康福祉課 (勤労青少年ホーム内)	☎62-2115 (原則として祝日・年末年始を除く月～金 8時30分～17時15分)
未熟児の養育、小児の慢性疾患、不妊に関する相談、思春期相談など	県中保健福祉事務所 (児童家庭支援チーム)	☎75-7809・7810 (原則として祝日・年末年始を除く月～金 8時30分～17時30分)
養育問題、非行、虐待、障がいなど18歳未満のお子さんの相談	県中児童相談所	☎024-935-0611 (原則として祝日・年末年始を除く月～金 8時30分～17時30分)
夜間子どもの具合が悪くなった時、対処方法の相談	福島県子ども救急電話相談	☎024-521-3790 (19時～翌朝8時)
養育上の悩みや非行など子どもと家庭に関する相談	子どもと家庭テレフォン相談	☎024-536-4152 (祝日・年末年始を除く 9時～20時)
DVなど女性が抱える問題の相談	女性のための相談支援センター	☎024-522-1010 (祝日・年末年始を除く 9時～21時)



# 町と地域のパイプ役 みなさんの地域の行政区長が決定

新しい各行政区の担当区長が決定しました。行政区長は、町と地域の太いパイプ役を果たしています。

委嘱状交付式が4月7日（水）町役場で行われ、木賊町長から各行政区長へ委嘱状が交付されました。また、退職された7区長へ感謝状が贈呈されました。

式では木賊町長が「退職区長には行政区との調整役等ご尽力いただき感謝申し上げます。新しい区長には、町政発展のため一層ご尽力くださいますようお願いいたします」とあいさつしました。

また、町社会福祉協議会正木正秋会長から社会福祉協議会協力推進員などの委嘱状も合わせて交付されました。

行政区長協議会の役員が次のとおり選出されました。（敬称略）



▲木賊町長から委嘱状を交付される区長さん

- 会長 有我忠（鏡石3区）
- 副会長 面川平六（笠石区）
- 会計 小出幹夫（旭町区）
- 監事 西牧英二（鏡田区）
- 面川祐也（鏡石1区）

任期は22年4月1日から  
23年3月31日まで

- 鏡田区(再) 西牧英二さん
- 高久田区(新) 石井秀雄さん
- 仁井田区(新) 正木勝さん
- 鏡石2区(再) 面川秀夫さん
- 鏡石3区(再) 有我忠さん
- 豊郷区(新) 面川節男さん
- 鏡石4区(新) 佐藤範雄さん
- 鏡石1区(再) 面川祐也さん
- 笠石区(再) 面川平六さん
- 旭町区(再) 小出幹夫さん
- 成田区(新) 添田正男さん
- さかい区(新) 今泉顕喜さん
- 久来石区(新) 菊地栄助さん

## 5/30日 投票日

### 未来をつくるあなたの一票 鏡石町長選挙

投票をお忘れなく

5月30日（日）が投票日となる鏡石町長選挙が行われます。あなたの一票が未来の町づくりの大切な一票となります。みなさんの民意を生活に反映させる一番身近な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

投票会場には、後日選挙管理委員会から送られる入場はがきをご持参ください。

#### ●選挙当日は

各投票所に設置された、投票所に、送付された入場はがきをもって来場してください。

ご自身の投票区及び投票所の場所については、入場券に記載してあります。投票できる時間は午前7



・レジャーや買い物などの私用で投票日に投票区内にいない方。  
・病气やケガ、出産などの理由で歩けない方。また、

時から午後6時までとなっていますので、時間内に投票所にお越し下さい。

#### ●期日前投票は

次のような方は期日前投票ができます。  
・自営業の方や冠婚葬祭などの予定がある方。

入院している場合は、病院で投票ができますので、病院におたずねください。

#### ●郵便による不在者投票

障がい者や戦傷病者で身体に重度の障がいがある方、要介護状態区分が要介護5の方は、郵便による投票ができます。

その場合はあらかじめ郵便投票証明書が必要となりますので、前もって申請手続きを行ってください。

町選挙管理委員会  
町役場総務課内

☎62-2111

#### 期日前投票日程

- ◇日時  
5月26日（水）～29日（土）  
午前8時30分～午後8時  
（土曜日でもできます。）
- ◇投票所  
町役場1階第2会議室

#### 投票できない人

- 投票日までに転出された方。
- 失格者（公民権停止者）

#### 投票できる人

平成22年5月31日までに生まれた方で、平成22年2月24日までに転入の届けをし引き続き鏡石町に住所を有する方。

#### ◎各投票所◎

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 第1投票所 鏡石第1小学校        | 第5投票所 成田保健センター     |
| 第2投票所 笠石防災センター       | 第6投票所 豊郷構造改善センター   |
| 第3投票所 久来石転作定着化総合研修施設 | 第7投票所 仁井田多目的集会所    |
| 第4投票所 鏡田転作技術研修センター   | 第8投票所 旭町コミュニティセンター |
|                      | 第9投票所 高久田多目的集会所    |

## 新生活スタート

＝入学・入園式＝

4月に入り、町内の各学校や幼稚園、保育所で入学式や入園式が行われ、新しい制服やランドセルを背負った子どもたちが先生や先輩たちの歓迎を受けました。

式では、緊張した様子で、先生から名前を呼ばれると元気に返事をしていました。子どもたちは皆新しい生活を楽しみにしているようでした。



▲1小入学式で姿勢よく整列する子供たち



▲2小入学式で元気に返事をする新入学児童



▲町幼稚園で年長さんの歓迎を受ける新入園児



▲町保育所で交通安全の風船をもらう園児

## 新 入団員らに辞令を交付

＝町消防団辞令交付式＝



▲団長より入団辞令を受け取る新入団員

4月4日(日)鏡石町公民館グラウンドにおいて、平成22年度の鏡石町消防団辞令交付式が、団長以下団員約100名が参加して行われました。

式では大河原正雄団長より3月31日発令の退団辞令、4月1日発令の昇格辞令、入団辞令がそれぞれ代表者に交付されました。

式終了後には須賀川消防署鏡石分署の指導により、規律訓練や放水訓練が行われました。



▲根本本部長より団旗を受け取るスポ少の子供たち

## ス ポ小今年も活躍を誓う

＝スポーツ少年団結団式＝

4月9日(金)午後6時から町公民館で、平成22年度のスポーツ少年団結団式が行われました。

式では、団員や関係者約200名が参加し、昨年度活躍した指導者や選手に表彰が行われました。指導者では、拳和会(空手)の古川勝正氏に功労賞が、また、選手では、ソフトボールの渡辺秋也くんをはじめ16名の選手に奨励賞が町スポーツ少年団本部長の根本重郎氏から送られました。

その後、根本本部長から各スポーツ少年団へそれぞれ団旗が送られました。

## 食 の大切さを学んで

＝JAから教材を寄贈＝

4月12日(月)すがわ岩瀬農業協同組合(JA)の面川代表理事から、佐藤教育長に、小学生向けの補助教材が寄贈されました。

JAが、JAバンクアグリサポート事業の中

の食農教育応援事業の一環として全国の小学校に贈っているもので、今回贈られた教材は、「農業とわたしたちの暮らし」、「みんなの大地・森・海のめぐみ」各170冊で、野菜・米づくりの方法や日本の食育を考えるなどの内容となっています。教材を受け取った佐藤教育長は、「子どもの頃から、食育の大切さを学んでもらえるように、各小学校で活用したい」と話していました。



▲佐藤教育長へ目録を手渡すJAの面川代表理事

## 設 立 1 周年

＝スポーツクラブ総会＝



▲関係者の慎重審議のもと総会が行われました。

4月16日(木)町公民館でかがみいしスポーツクラブの総会が行われました。かがみいしスポーツクラブは今年の2月に設立され、活動が始まってから約1年が経ちました。

総会のあいさつで、佐藤靖弘会長から、「1年間関係者や町民の皆さんの理解と支援により順調に活動することができました。今後も町民のスポーツ活動と健康づくりに協力していきたい。」と話されていました。

## まちの話 題



4月13日(火)町役場町長室で、平成21年度の町民相談の結果報告が、関係者の皆さんから町長へ行われました。

報告に訪れたのは、人権擁護委員代表の岡田輝夫さん(写真右)、心配事相談員代表の添田盛弥さん(写真中)、行政相談委員の三浦光幸さん(写真左)の三名です。昨年度、実施した町民相談には年間24件の相談が寄せられ、今後も町民に広くPRし、多くの方に利用していただきたいとのことでした。

## 24 件の相談が寄せられる

＝町民相談内容報告＝



▲町長に報告書を手渡す行政相談員の方々



▲来園した新生児と同級へ苗木を贈呈

## あ やめの株贈呈

＝あやめ族の贈呈式＝

鏡石町あやめ株式会社(面川克己代表)は、3月27日(土)町勤労青少年ホームで記念樹贈呈式を開催しました。あやめ(株)では、出生記念樹として「あやめの株」か「しだれ桜の苗」のどちらかを毎年贈呈しています。今年にあやめを21組、しだれ桜を45組にプレゼントしました。面川会長は「あやめなどがお子様とともに育ち、たくさんのお花を咲かせることを願っています」とあいさつされました。あやめ(株)は、町花「あやめ」を通じた仲間づくりを目的とした団体です。



## こんにちは保健師です



さわやかな5月!  
ぽっこりお腹の  
内臓脂肪を減らして  
みませんか?

肥満によって内臓脂肪が蓄積すると、身体の代謝機能が不調になり、高血圧・脂質異常・高血糖などを引き起こし、動脈硬化を促進させます。

◆先ずは、1か月で1kg減量を目標に始めましょう。

内臓脂肪は、食事とったエネルギーが使い切れずに余ったもの。

特に気をつけたいのは、カロリー過剰になりやすいお菓子や清涼飲料水、アルコールなどの嗜好品です。例えば、体重70kgの男性が、加糖タイプの缶コーヒー1本(250ml:95kcal)を消費するには、速足で20分のウォーキングが必要。

「食べたら動く」エネルギーの収支バランスを意識しましょう。

◆生活の中でこまめに身体を動かすのも減量のポイントです。

- テレビを観ながら軽く筋トレ、ストレッチ
- 掃除や洗濯物干し、食器洗いなどの家事でエクササイズ

◆毎日の体重・歩数チェックが効果的!

毎日のはかるだけでも身体に意識が向き、減量に成功しやすくなります。

増えてしまったら早い段階でもとにもどすようにしましょう。

◆禁煙は思い立ったら即実行!

タバコには動脈硬化を早める有害物質が含まれています。特にメタボリックシンドロームの該当者の喫煙は、心臓病のリスクをいっそう高めるので危険です!

禁煙はいつから始めても遅すぎることはありません。世界禁煙デー(5月31日)に禁煙宣言はいかがですか?

お問い合わせ先 町健康福祉課 ☎62-2115

## ふるさと 故郷だより ~私の育ったまち~



井土川好高さん(本町)



宮崎県東諸県郡国富町出身

今月号では、国富町出身の井土川さんにお話しを伺いました。

国富町は宮崎県のほぼ真ん中に位置し、井土川さんのお住まいの近くには大淀川が流れており、子供のころは、松の木の根っこから松明を作り、夜に魚突きをしていたそうです。

鏡石町へは昭和39年頃に地元企業へ就職したのをきっかけに移り住んで来られ、その当時の町の印象を聞くと、「大型トラックの運転手をしていたので、現在の4号線が整備される前の、細くて曲がりくねった旧4号線を、気をつけながら運転した事が懐かしい。」と語られていました。

現在は、お仕事を定年退職し、スポーツに力を入れているそうです。特にソフトボールは町に来た当時から続けており、4~5年前から中学校の女子ソフトボール部の指導もボランティアで行っており、先日は卒業生から寄せ書きを贈られて、とても感動したそうです。また、最近始めたマレットゴルフについて「とても楽しく健康にもいいので、ぜひ、鳥見山公園にマレットゴルフ場を作ってほしい、そうすればますます元気な町民が増えるのではないかと仰っていました。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。故郷の思い出を語ってみませんか。お問い合わせは、町総務課(☎62-2111)までお電話ください。

## 郡山国道事務所からのお知らせ

町民の皆さんへ、国道を走行中道路に異常を見つけたら下記へご連絡ください。また、道路に関するお問い合わせなどについてございましたら下記へご連絡ください。

○「道路緊急ダイヤル」  
#9910(フリーダイヤル)

○問い合わせ先 フリーダイヤル ドーロ ヨクナレ  
道路相談室 ☎0120-106-497

つらいつらい  
誰にも話せない  
借金の悩み...



ご相談ください  
秘密は厳守いたします

## 司法書士法人 あおば事務所

須賀川事務所: TEL0248-72-7057 須賀川市岡東町177  
福島事務所: TEL024-533-0243 福島市南中央3丁目7-2  
二本松事務所: TEL0243-62-2515 二本松市木蘭次郎内85-27

## 授業の可能性が広がります!

算数の授業の時など、画面の中で、図形を分割したり、移動・回転させたりすることができるので、今以上に、子どもたちが授業に関心を持ってもらえることができると期待しています。楽しい授業を行うため毎日の授業でたくさん活用していきたいと思います。



▲鏡石二小、熊田勝市先生

## 授業で使うのが楽しみ!

添田蒼人さん(右)

始めて、電子黒板を見たとき、その大きさに驚きました。この電子黒板で、英語の授業をするのが楽しみです。

難波重夜さん(左)

電子黒板の大きな画面で写真や画像を見ることができるので楽しみです。みんなで環境問題などの勉強をしてみたいです。



▲鏡石一小、子どもたち

# 電子黒板で 楽しい授業を!

~小中学校に電子黒板を導入~

新学期が始まって約1ヶ月が経過しました。町では、子どもたちに、わかりやすく楽しい授業を行うため、国の補助金を活用して、小中学校に電子黒板を導入しました。電子黒板は、約50型以上の大画面を持ち、教科書やノートを大きく表示したり、画面に文字を書き込んだり、映像を活用することができるなど様々な機能が付いています。この電子黒板が、これから毎日の授業で活用されていくことを期待します。



## 〈電子黒板とは〉

今回導入した電子黒板は、大画面薄型テレビ形式のディスプレイを使用して、DVDやパソコンの映像を表示するだけでなく、子どもたちが、指やペンで画面上に書き込みを行ったりすることもでき、従来の黒板とパソコン、映像機器などが一体化したものです。

## 防火管理者講習会 開講のお知らせ

- ◇開催日 / 平成22年7月6日(火)・7月7日(水) ※2日間の受講を要します。
- ◇場所 / トステム総合技術研修センター(須賀川市宮の杜101番地)
- ◇受付期間 / 平成22年5月18日(火)~6月18日(金)まで ※定員に達した場合は、締切前でも受付終了となります。
- ◇申請の方法 / 申請用紙はお近くの消防署に備え付けてあります。申し込み先も消防署となります。
- ◇受講料 / 5,000円(テキスト代)

問合せ先 須賀川地方広域消防本部 ☎0248-76-3114

図書館だより

子ども映画会

日時 5月8日(土) 午後1時30分から2時20分まで
上映作品 アニメ「ミッキーマウスのジャックと豆の木・おちやめなドラゴン」

読み聞かせ会

日時 5月22日(土) 午前10時30分から
話し手 読み聞かせボランティア あゆみらい

おひざにだこのおはなし会

日時 5月26日(水) 午前11時から
内容 紙芝居「わたしのぼうし」、リズムに合わせて手遊び、工作(紙コップで作るくるりんマイマイけん玉)

スペシャル展示コーナー

5月の展示テーマは「人生訓」です。人間関係や仕事で行き詰まったときに読むと、ちよっとホッとするとする本などを多数展示いたします。

平成22年度子ども手当の手続きはお早めに

4月から「子ども手当」制

度が開始されました。この手当は、次世代を担う子どもたちの成長を応援するために、中学生までの子どもを対象に月額1万3,000円(児童手当を含んだ額)を支給するものです。

手続きが必要な方には既に文書にて案内しておりますので期限までに申請されますようお願いいたします。6月の支給に間に合わない場合がありますので、期限内の提出にご協力ください。

手続きが必要な方

- ① 中学2・3年生の子どもがいる保護者
② 現在、所得制限により児童手当が支給されていない保護者(所得制限はなくなりまし

手続きが不要な方

- ① 中学1年生の子どもがいる保護者
② 小学生以下の子どもがいる保護者で、現在、児童手当が支給されている方

※公務員の方は、町から支給いたしませんので、職場にお問い合わせください。

問い合わせ先

健康福祉課 ☎62-2115

減る脂-スクール

開催のお知らせ

内臓脂肪を減らすために減る脂-スクールに参加してみませんか?
日時 1回目/5月27日(木) 午後1時30分~3時

2回目/6月24日(木) 午後1時30分~3時

3回目/7月29日(木) 午後1時30分~3時

参加資格 40歳~74歳でBMI2.5以上または、腹囲が男性85cm、女性90cm以上の方

場所 勤労青少年ホーム

参加費 無料

申込期限 前日まで

育児休業法が改正されます

平成22年6月30日に、少子化の流れを変え、男女ともに子育てや介護をしながら働き続ける事ができる社会を目指して、育児・介護休業法が改正されます。

- ① 子育て中の短時間勤務制度及び所定外労働時間の免除の義務化
② 子の看護休暇制度の拡充
③ 父親の育児休業の取得促進
④ 介護休暇の創設
⑤ 法の実効性の確保

問い合わせ先

福島労働局総務部企画室

☎024-5336-4600

司法書士無料相談

白河司法書士総合センターで、司法書士による無料相談が行われます。相談内容は、不動産登記に関することや、多重債務などに関する法律相談となります。

なお、ご相談に来られる前に予約をお願いいたします。

日時 5月6日(木)、6月3日(木)、7月1日(木)

午後5時~8時

場所 マイタウン白河2階(白河市本町2番地)

問い合わせ先

白河司法書士総合相談センター

☎0248-23-1785

(平日午前10時~12時30分、午後1時30分~4時)

交通事故無料弁護士相談会

(社)日本損害保険協会東北支部では、交通事故にあわれた方の相談に専門の相談員が応じています。

○無料交通事故相談(随時)

時間 月曜から金曜午前9時~正午、午後1時~5時

○無料弁護士相談会

日時 5月13日(木)・27日(木) 6月10日(木)・24日(木)

午後5時~8時

※来訪される前に事前にご連絡ください。

問い合わせ先

(社)日本損害保険協会東北支部郡山自動車保険請求相談センター

☎024-933-4850

新採用職員紹介

平成22年度に町職員として2名の職員が採用されました。ここでは、町民の皆さんに顔を覚えていただくため2名を紹介いたします。

町民の皆さんによりよいサービスを提供できるようがんばっていきます!
税務町民課(窓口担当) 主事 瑞希



町のスポーツ活動が、もっと盛んになるようがんばります!
教育課(社会体育担当) 主事 松崎 雅充



新駐在所長の鈴木吾吾さん

おまわりさん

鏡石駐在所の所長さんが3月末で異動されました。新しく赴任されたのは鈴木省吾警部補です。駐在所に勤務するのは初めてなので住民の皆さんと触れ合いながら早く慣れて、住民の皆さんの安全安心な生活のお手伝いをしたいとのことでした。

戸籍の窓

3月受付分

よろこび

Table with columns: 地区, 赤ちゃん, お父さん, お母さん. Lists names of couples.

おいわい

Table with columns: 地区, 花むこさん, 花よめさん. Lists names of couples.

かなしみ

Table with columns: 地区, 氏名, 年齢. Lists names and ages of deceased individuals.

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

火災・救急事故

Table showing fire and emergency statistics for H22.3.31.

交通事故

Table showing traffic accident statistics for H22.3.31.

人口と世帯数

Table showing population and household statistics for H22.4.1.

Advertisement for 'かんかん館' (Kankankan) featuring local agricultural products and a daily market.





みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6% www.team-6.jp

# 我が家のアイドル



くさのりんちゃん(右)  
しんくん(左)



わだれんたろうちゃん



つむらやしおりちゃん

このコーナーへ掲載いただける我が家のアイドルを募集しています。  
詳しくは町健康センターまでお問い合わせください。(02-2111)

# 劇団「老いドル」公演大盛況!!

平成22年3月6日(土)町公民館で、劇団「老いドル」寸劇公演が行われました。

今回は3回目の公演となりましたが、当日は、会場に180名を越す観客が詰めかけました。

寸劇では、家族の一人が認知症になっていく様子と、その家族がどのように認知症の家族とかわかっていくかの様子がありました。

また、自分や家族だけで悩まずに、不安に感じたら、周囲に必ず相談してください。

地域包括支援センターでは、認知症や介護保険に関する相談を随時受け付けています。

また、各地区の民生児童委員も相談に応じていますので、お気軽にご連絡ください。

連絡先  
地域包括支援センター  
「あんしんかん」  
092-32212

民生児童委員事務局  
(町健康福祉課)  
02-21115

092-32212



▲「老いドル」メンバーのみなさん

## 劇団「老いドル」

町地域包括支援センターの呼びかけにより民生児童委員さんが劇団員となり、認知症について、正しい認識をもってもらうために、わかりやすい寸劇で理解を深めてもらうと、昨年8月に結成された劇団です。名前の「老いドル」は歳をとってもアイドル。明るい夢のある希望を持った劇団にしたいとの思いでつけられました。

広報かがみいし5月号

発行/町商工建設局後援  
〒969-0492 福島県若狭郡石町町会345番地  
電話/0248(62)2111(代表) URL/https://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/  
編集/編集課 印刷/キョウワ印刷株式会社

この広報誌は環境にやさしい紙から生まれたが、印刷に使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木から作られており、パルプの取入れと製紙工程でCO2削減の取り組みを通じて森林保護を行っています。

